

米子震災フォーラム

～鳥取県西部地震の教訓を活かして～

報 告 書



復興と連帯

米子コンベンションセンター(ビッグシップ)ほか

2001年2月6・7日

開会挨拶



鳥取県知事 片山 善博



鳥取県議会議長 廣江 弼

基調講演

鳥取県西部地震の体験を踏まえて



米子市長 森田 隆朝



鳥取県知事 片山 善博

パネルディスカッション



参加者との意見交換会



第1分科会 初動体制のあり方



第2分科会 被災者の生活支援 —住宅再建支援—



第3分科会 ライフラインの確保 —水道の応急対応—



第4分科会 災害時におけるメンタルケア —保健活動の役割と課題—



第5分科会

災害時におけるボランティア活動
— その役割と課題 —



まとめ

安全で活力ある
地域づくりをめざして
— 被災から復興へ —



米子宣言



パネル展示



会場風景



は　じ　め　に

平成13年2月に米子市で開催した「米子震災フォーラム～鳥取県西部地震の教訓を活かして～」は、全国から2千人を超える方々に御参加をいただいて大きな成果を納めることができ、大変喜ばしく感じるとともに、全国の皆さんがいかに防災対策、地震対策に関心が大きく、切実な意識を持っていらっしゃるかということを感じました。

さて、私たち鳥取県民は、鳥取県西部地震によって大きな被害を受けましたが、震災とその復興を通じて非常に貴重な体験をし、得難い教訓を得ました。これを全国の皆さんにお知らせするとともに、併せて、他の自治体の取組をお示しいただき、課題、問題点を議論し、共有して、今後の対策に活かしていきたいと考え、この「米子震災フォーラム～鳥取県西部地震の教訓を活かして～」を開催いたしました。

この2日間にわたったフォーラムでは、行政における地震対策、初動体制のあり方、被災者の生活支援、ライフラインの確保、災害時におけるメンタルケア、ボランティア活動の各テーマについて、全国から多くの皆さんの真剣な御参加をいただくことができ、その結果を「米子宣言」としてまとめることができたことは、喜びに絶えず、御参加、御協力をいただきました皆様に改めて厚くお礼申し上げます。

いつどこで起こるかわからない震災について、全国のすべての自治体が、お互いに貴重な経験や取り組みを学び合い、共有し、住民の安全をより一層確かなものとし、活力ある地域づくりを推進するために、この報告書が少しでもお役に立つことを祈念いたします。

平成13年3月

鳥取県知事 片山善博

震災フォーラム米子宣言

－復興と連帯－

2月6日、7日の2日間にわたり、鳥取県西部地震による被害から復興を遂げつつあるここ米子市において、全国から多くの皆さんの参加を得て、鳥取県西部地震における対応や全国の先進的な取組、経験について意見交換できたことは、鳥取県民にとって誠に大きな復興への力となりました。

そして、これまでの多くの貴重な教訓を風化させることなく、安全で活力ある地域づくりを進めるため、他の地域の経験から学び、情報、意見を交換して地震対策、復興方策を共有し、多くの地方公共団体が共通のテーマとして連携、連帯することが重要であると考え、次のとおり宣言します。

○自主防災意識の一層の向上、住民に直結した基礎的な地方公共団体である市町村をはじめとした防災体制の強化、自衛隊をはじめとする防災関係機関との日ごろからの連携強化等を早急に進める。

○被災者の生活基盤となる居住問題を抜きにした生活再建はあり得ないので、住宅再建に対して国と地方との協調による公的支援の枠組みを早急に具体化する必要がある。

○被災住民の生活に不可欠な水道を確保するため、水道事業者をはじめとする関係機関の広域的なネットワークづくりをさらに推進する。

○子ども、高齢者、障害者などいわゆる災害弱者をはじめとする、被災者の一人ひとりの心と体の健康を守るため、関係者の連携のもと、迅速かつきめ細かな保健活動が必要である。

○被災者の生活支援のため、日ごろからボランティアのネットワークを構築するとともに、行政とボランティアの連携を強化する。

2001年2月7日

米子震災フォーラム実行委員会

委員長 鳥取県知事 片山善博

目次

第1日 2月6日(火)

全体会 行政における地震対策

会場/米子コンベンションセンター1F「多目的ホール」

開会挨拶	鳥取県知事	片山善博	1
	鳥取県議会議長	廣江 弼	2
	米子市長	森田隆朝	3
基調講演	鳥取県災害対策本部長 鳥取県知事	片山善博	5
パネルディスカッション			
コーディネーター	鳥取県知事	片山善博	19
パネラー	境港市長	黒見哲夫	19
	西伯町長	坂本昭文	21
	兵庫県防災監	齋藤富雄	24
	神奈川県箱根町防災課長	矢作高宏	26

参加者との意見交換会

第2日 2月7日(水)

第1分科会 初動体制のあり方

会場/米子コンベンションセンター1F「多目的ホール」

コーディネーター	鳥取県防災監	岩下文広	52
パネラー	鳥取県議会議長	廣江 弼	56
	陸上自衛隊 第八普通科連隊長	佐藤 正	54
	鳥取県西部広域行政管理 組合消防局長	石上洋二	59
	溝口町長	住田圭成	60
	(社)鳥取県建設業協会 日野支部長	今田治継	64
	日野病院病院長	堀江 裕	67
	兵庫県防災監	齋藤富雄	69

第2分科会 被災者の生活支援 -住宅再建支援-

会場/米子コンベンションセンター2F「国際会議室」

コーディネーター	NHK解説委員	山崎 登	86
パネラー	鳥取県知事	片山 善博	88
	日野町下榎地区自治会長	小谷 三郎	86
	内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(防災総括担当)	中北 哲雄	93
	公的援助法実現ネットワーク 被災者支援センター事務局長	中島 絢子	97
	溝口町中央公民館職員	西本 ミネ	95
	鳥取県建築士事務所協会理事	山下 卓治	87

第3分科会 ライフラインの確保 -水道の応急対応-

会場/米子コンベンションセンター2F「小ホール」

コーディネーター	日本水道新聞社長	門脇 敏明	116
パネラー	米子市水道局次長	田中 通雄	117
	鳥取市水道局次長	谷口 満夫	123
	鳥取県環境政策課長	田辺 康彦	121
	神戸市水道局配水課長	福田 裕繁	125
	下関市水道局次長	成松 旭	124

第4分科会 災害時におけるメンタルケア -保健活動の役割と課題-

会場/米子ワシントンホテルプラザ2F「蘭」

コーディネーター	鳥取県立精神保健福祉センター 所長	原 田 豊	144
パネラー	日野町健康福祉センター保健婦	生 田 季香	145
	日野町立黒坂小学校養護教諭	高 山 愛子	147
	鳥取県西部健康福祉センター 保健予防課長	美 船 智代	150
	鳥取県西部健康福祉センター 日野地域保健福祉部総務福祉課長	原 豊	154
	鳥取大学医学部附属病院 精神科神経科医師	飯 塚 浩	157

第5分科会 災害時におけるボランティア活動 -その役割と課題-

会場/米子市文化ホール「大ホール」

コーディネーター	鳥取県社会福祉協議会 ボランティアセンター所長	牛 田 昭	168
パネラー	兵庫県社会福祉協議会 総務部副部長	福 島 真 司	174
	ボランティア(神戸市在住)	吉 川 理 子	176
	米子市ボランティア協議会会長	別 所 清 平	168
	米子青年会議所直前理事長	細 田 耕 治	171
	米子レスキューサポート・ バイクネットワーク代表	高 橋 直 樹	170
	日野町文化センター所長	松 田 暢 子	173

まとめ 安全で活力ある地域づくりをめざして -被災から復興へ-

会場/米子コンベンションセンター「多目的ホール」

コーディネーター	鳥 取 県 知 事	片 山 善 博	196
パネラー	兵庫県防災監	齋 藤 富 雄	196
	NHK解説委員	山 崎 登	197
	日本水道新聞社長	門 脇 敏 明	200
	鳥取県立精神保健福祉センター 所長	原 田 豊	200
	鳥取県社会福祉協議会 ボランティアセンター所長	牛 田 昭	203

資 料

米子震災フォーラムのパンフレット	222
配付資料(抜粋)	226
新聞記事	234